

2012 年度 缶サット甲子園 関東大会 実施要領

平成24年5月30日
JAXA 宇宙教育センター

概要

(1) 日程

2012年7月24日(火) 10:00～15:00

(当日のタイムスケジュール※参加校の数により変更となります。)

- 9:40～10:00 受付
- 10:10～10:20 開会式
- 10:20～11:20 機体審査(プレゼン)
- 11:20～12:40 休憩・昼食・午後の準備
- 12:40～14:00 性能審査(バルーンによる放出、投下)
- 14:00～14:40 審査/JAXA 職員による講演&特別施設見学
- 14:45～14:55 審査結果発表・閉会式
- 15:00～ 解散

(2) 会場

JAXA 筑波宇宙センター(茨城県つくば市)

総合開発推進棟1階大会議場、グラウンド

(出場者以外の当日の見学者は、各参加校ごとに見学者名簿を作成していただき
JAXA 宇宙教育センターの小島までご連絡ください。)

(3) 運営主体

JAXA 宇宙教育センター 担当:小島、長田

kojima.shunsuke@jaxa.jp 050-3362-3073 (小島連絡先)

(4) 申し込み方法

缶サット甲子園の申し込み時に、希望する地方大会名を関東大会として大会事務局に届出を行なってください。

- ・1校1チームのみとし、複数エントリーは認められません。
- ・1チームは同じ学校の生徒で構成するものとします。複数の高校による混成チームは認められません。
- ・地方大会・全国大会にエントリーできるのは、生徒3名・指導教員1名の計4名です。ただし、製作作業にあたってのサポートメンバーの人数は限定しません。

参加チームは所定の書類を大会事務局に送付してください。

- ・平成24年度「缶サット甲子園」参加申込書
- ・平成24年度 協議会参加生徒名簿
- ・メディア報道に関する承諾の御願い(※チームの生徒全員分必要)
- ・参加を希望する地方大会名

送付先は和歌山大学 宇宙教育研究所が窓口となっております。

〒640-8510和歌山県和歌山市栄谷930番地

和歌山大学宇宙教育研究所気付 「理数が楽しくなる教育」実行委員会事務局宛

申込み締め切りは6月8日とします。

(何らかの事情で申込みが間に合わない場合は、事前に御相談ください)

(5) 保険

参加に当たっては、国内旅行保険に各自で必ず加入してください。主催者側としては保険には入りません。

審査内容

プレゼンテーションによる機体審査とでバルーンから缶サット本体を投下して行う性能審査で全国大会出場校(出場枠は現在調整中)を決定します。

審査は、基本的に全国大会のレギュレーションに沿って行います。

※関東予選では、アウトリーチ活動は審査の対象としません。

また、予選時での缶サットの性能だけでなく、将来性(全国大会へ向けての改良計画及びそのマネージメントプラン)についても審査の重要項目とします。また審査は缶サット本体のみならず、缶サットキャリアの放出機構についても対象とします。

機体審査(PowerPoint を用いたプレゼンテーション)

ミッションアイデア「自らミッションを設定し、どう実現するのか」を説明して下さい。

缶サットの機構、性能だけでなくキャリアの放出機構についても説明して下さい。

機体及び放出機構の独創性、技術について審査します。

(審査時間)

・10分間(プレゼンテーション5分、質疑応答5分)

(審査概要)

- ・缶サットの機構、搭載物
- ・缶サットの安定性(工夫した点)
- ・マイコンの使用について(外部センサの使用状況等)
- ・全国大会へむけての改良プラン
- ・マネージメントプラン(全国大会へ向けてのサクセスラインやスケジュール等)

性能審査

バルーンから缶サットを放出、マイコンによる物理量の計測、制御および搭載している動画カメラによる撮影を行い、動作確認を行うとともに、パラシュートの機構等について審査員が総合的に審査します。マイコンによるセンサの計測データ、動画データも審査内容に含めます。

(実施手順)

- ・バルーンから放出された缶サットが安定して降下するかの確認
- ・着地した時、機体が損傷していないかの確認
- ・缶サットに搭載されているカメラの動作確認
- ・缶サットに搭載されているセンサによる物理量計測(動作確認)

審査員

JAXA 職員等、計3名を予定しています。

審査結果について

全ての参加校の競技終了後、審査員で協議して決定し、発表します。

以上